

JP

リーフケアプログラム
コーラリングロ

ライブロック活性化剤

 Red Sea

石灰藻

石灰藻はライブロックを覆うピンク、赤、紫色の炭酸カルシウムをベースに殻を作る藻類で、わずらわしいコケと栄養分を取り合ってその繁殖を防ぐので人工的なリーフアクアリウムにおいては有益です。

ほとんどの自然のライブロックは石灰藻の発生源となります。石灰藻は、ハードコーラルのために高レベルの基礎成分(カルシウム、炭酸塩、マグネシウム)が維持され、微量元素が自然界のレベルまで添加されている全てのリーフシステムで自然に育ちます。

石灰藻はアルカリ度を約 3meq/L(8.4° dKH) に維持し、特定の微量元素を常に添加することが必要なので、魚水槽やソフトコーラル水槽の水質は理想的な環境ではありません。

コーラリングロ

コーラリングロは炭酸塩、カリウム、そして鉄などの微量元素が、石灰藻が摂取する割合で調合された添加剤です。

コーラリングロは、通常の緩衝剤(レッドシーのリーフファンデーションBなど)の代わりに、新規水槽の立ち上げ時、または魚水槽やソフトコーラル水槽への定期的な添加に使用します。

注：コーラリングロの使用中に他の添加剤でカリウムか鉄を含むもの(レッドシーのリーフカラーBやCなど)を添加する場合は、それぞれの濃度を測定し、その摂取量に従って添加して下さい。コーラリングロはレッドシーのリーフファンデーションABC+と一緒に使用できません。

水質テストと添加剤補給の一般的な注意事項

1. 水質テストを行う前に必ず塩分濃度をチェックし必要なら調整を行って下さい。調整を行った場合は水質が安定するまで 10 分間待って下さい。
2. レッドシーのアルカリニティブロなどの正確なテストキットを使用して下さい。
3. コーラリングロ添加剤には、100リットルの水を基本にした添加量チャートが付属しています。水量を推定して(水槽とサンプの容量からライブロックなどを差し引く)正しい添加量を計算して下さい。
4. 添加剤はサンプに加えて下さい。サンプが無い場合は魚やサンゴへの直接の接触を避けるため水流が強い場所へゆっくりと添加して下さい。
5. サンゴへのストレスを避けるため、アルカリ度の 1 日の最大増加量は 0.5 meq/L(1.4dKH) として下さい。

毎日の添加 – 石灰藻の成長促進

アルカリ度が最適レベルであることを確認し、添加剤を与えずに安定した塩分濃度(蒸発を補うため毎日水を加える)で4日間水槽を維持して下さい。4日間の終わりに基礎成分レベルをテストし、最適レベルに戻すための各添加剤の「4日間添加量」を計算します。「4日間添加量」を水槽に添加します。次の週は「4日間添加量」を4で割った量を毎日添加します。

毎日の添加を1週間行った後、アルカリ度をテストし、最適レベルに戻すための各添加剤の調整添加量を計算します。

- もし調整添加量が以前の毎日の添加量と著しく異なっている場合、毎日の添加量を適切に修正(増/減)して下さい。
- もしある元素の測定レベルが最適レベル以上である場合、修正した添加量での毎日の添加を再開する前に、その元素の過剰分がなくなるまで待って下さい。

アルカリ度のテストを毎週続け、必要なら毎日の添加量を調整して下さい。添加を1日以上忘れてしまった場合はその分の量を加えますが、推奨する1日の最大増加量を超えないようにして下さい。

コーラリングロ

リーフファンデーションB添加剤の代わりとしてアルカリ度を3.0meq/L (8.4dKH)に維持するために使用します。

コーラリングロをレッドシーのリーフカラー-BまたはC添加剤と一緒に使用しないで下さい。特定の成分が過剰に添加される恐れがあります。

添加量： ml/100リッター (アルカリ度=3 meq/L 8.4 dKHにするために)

総水量 (リッター)	100	200	300	400
測定値 (meq/L- °dKH)				
2.0	28	56	83	111
2.1	25	50	75	100
2.2	22	45	67	89
2.3	20	39	59	78
2.4	17	33	50	67
2.5	14	28	42	56
2.6	11	22	34	45
2.7	8	17	25	34
2.8	6	11	17	22
2.9	3	6	8	11



www.redseafish.com

#22992